

## 人間福祉学部社会起業学科専任教員（ボランティア論）募集要項

1. 所属 : 人間福祉学部社会起業学科
2. 職名 : 教授、准教授または専任講師（専任教員：常勤・任期なし）
3. 募集人員 : 1名
4. 専門分野 : ボランティア論、社会起業
5. 担当科目 : 「ボランティア論」「実践教育科目（社会起業プラクティス、人間福祉フィールドスタディ、社会起業フィールドワーク等）」、ならびに社会起業に関連した科目。その他として「研究演習」、「基礎演習」、「社会起業入門演習」等
6. 採用年月日 : 2025年4月1日
7. 応募資格 :
  - (1) キリスト教主義に基づく教育および本学のスクールモットーに理解があり、本学部のミッションと社会起業教育に積極的に協力する意欲のある者
  - (2) 人間福祉の視点から「ボランティア論」「実践教育科目（社会起業プラクティス、人間福祉フィールドスタディ、社会起業フィールドワーク等）」を担当できる者（社会的な課題について学生たちが独自に取り組むプランを考え、それを実践する科目の担当経験があることが望ましい）
  - (3) 国内外の社会的企業、NPO、社会福祉機関など社会問題に取り組む団体へのインターンシップを担当できる者
  - (4) 博士学位を有することが望ましい
  - (5) 本学および本学部・学科の運営などに積極的に取り組める者
8. 応募書類 :
  - (1) 履歴書1部（学歴、職歴、学会および社会における活動等、賞罰、顔写真貼付、※本学所定様式） メールアドレス、昼間連絡が可能な電話番号を必ず記載のこと
  - (2) 教育研究業績書1部（研究論文は査読の有無を明記。教育上の実績を含む、※本学所定様式） 主要な研究業績3点に◎を記載のこと
  - (3) 主要業績：論文、著書等3点（各3部、コピー可、著書の場合は1冊で可）
  - (4) 主要業績要旨：主要業績1点ごとに添付のこと（各3部、A4、1,000字程度、英文の場合は300words程度、書式自由）、なお審査段階で必要に応じて、それ以外の業績提出を追加で求めることがある
  - (5) 講義科目「ボランティア論」のシラバス（半期14回分の講義内容を想定。日本語、A4、書式自由）
  - (6) これまでに担当したことのある実践教育の具体的内容  
応募者がこれまで担当したことのある社会問題に関連する実践教育について（A4、1,000字程度、書式自由）
  - (7) 教育・研究上の抱負1部（「社会起業学科の学生に対してどのような教育を行いたいのか」

- および「自分の専門領域における今後の研究計画について」、A4、1,200字程度、書式自由)
- (8) 最終学位の証明書(学位記のコピーでも可)
- (9) 応募者の所見を伺える方2名の氏名および連絡先
9. 応募締切 : 2024年5月15日(水)必着
- ※本学所定様式は、本学ホームページ(<https://ef.kwansei.ac.jp/recruitment>)の「採用情報」からダウンロードのこと
10. 選考方法 : 第一次審査:書類審査  
第二次審査:面接および模擬授業  
(第一次審査合格者に日時、場所、実施方法を連絡します。第二次審査日は、6月22日(土)を予定)
11. 応募方法 : 封筒に「社会起業学科専任教員(ボランティア論)応募書類在中」と朱書の上、下記に郵送(簡易書留)のこと  
〒662-8501 兵庫県西宮市上ヶ原一番町1-155  
関西学院大学人間福祉学部事務室 社会起業学科専任教員採用係
12. 留意事項 : 本学では、令和5年9月29日 文部科学省高等教育局長通知「セクシュアルハラスメントを含む性暴力等の防止に向けた取り組みの更なる推進について(通知)」を踏まえ、セクシュアルハラスメント・性暴力等を原因とする懲戒処分歴等の確認を行います。つきましては、セクシュアルハラスメント・性暴力等を原因とする懲戒処分歴がある場合は処分の内容及びその具体的な事由を履歴書の賞罰欄に必ず記入願います。なお、懲戒処分歴等の重大な経歴詐称が判明した場合、採用取消や懲戒解雇の対象となります。
13. その他 : 応募書類は募集終了後、本学において責任を持って破棄するので原則返却しない
14. 問い合わせ先 : [saiyo-sod@kwansei.ac.jp](mailto:saiyo-sod@kwansei.ac.jp)

以上